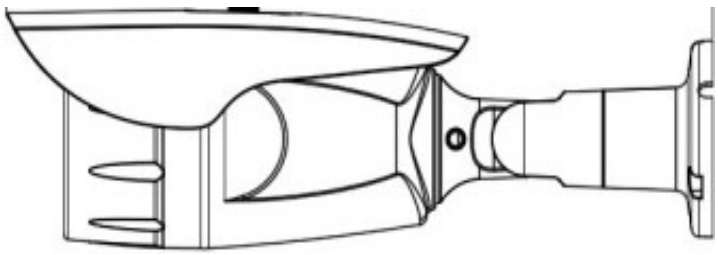
取扱説明書

HD-TVI ハウジング一体型 IR カメラ

SCL-T320IR



このたびは、カラーカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

本書および取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。

保証書には必ず必要事項を記入してください。

★免責について

本製品は、映像監視を目的とするものであり、発生した事故・損害等を補償するものではありません
お客様による商品の分解、修理または改造を行われた場合もしくは、保証書に記載される保証対象外となる条件に適合する場合は、保証期間内であっても有償修理の対象になる場合があります

★個人情報の保護について

本製品にて撮影された個人を判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。映像情報については、適正にお取り扱いください。

★安全上のご注意

ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しくお使いください。
この欄の注意事項は、ご使用になる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

警告	この表示の注意事項を守らないと、火災、感電などにより、死亡または重傷などを負う危険性が想定される内容です。
注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を追う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が予想される内容を示しています。

絵表示の例

	してはいけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物破損の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災、感電、故障の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り販売店にご相談ください。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。

内部の点検は、販売店にご依頼ください。

雷がなりだしたら本体、ケーブル、電源プラグなどには触れない。

感電の原因となります。

異常があるときは、すぐに使用をやめる

煙が出ている、変なにおいがする、落としたりケースを破損した、接続ケーブルが傷んだ、画面が映らないなどの場合は、すぐに使用をやめ、販売店にご連絡ください。

振動のないところに設置する

取付ねじやボルトがゆるみ、落下などの事故の原因になります。

設置場所の強度を確認する

取付金具を含む質量に十分耐えられる強度のあるところに設置してください。

十分な強度がないと、落下などの事故の原因となります。

塩害や腐食性ガスの発生するところに設置しない

取付部が腐食して、落下などの事故の原因となります。

注意

配線は電源を切ってから行う

感電の原因となります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。

ぶら下がらない、足場代わりにしない

落ちたりしてけがの原因となります。

定期的な点検をする

取付部の劣化などにより、落下などの事故の原因となります。

定期点検は、販売店にご依頼ください。

★使用上のご注意

■長時間ご使用いただくために

周囲温度-10～＋50℃（推奨温度40℃以下）、湿度80％以下（結露なきこと）の場所でお使いください。

清掃は、乾いた柔らかい布で拭いてください。

※シンナー・ベンジン・化学雑巾などは使用しないでください。変形・変色などの原因になります。

■強い光にカメラを向けないでください。

画面にスミア・ハレーションなどを生じさせることがあります。またCCDを劣化させ、撮影画像が変色することがあります。

■レンズの清掃

レンズクリーニングペーパー・レンズクリーニング液などを使用してください。

★設置上のご注意

■強度が十分にある天井（コンクリート天井など）に取付けてください。

石こうボードなど強度が不十分な天井に取付ける場合は、十分な補強を施してください。

■設置中は、必ず電源を切った状態で行ってください。

■設置工事は、湿度の低いときに行ってください。

ドームカバーの内側が曇るなどする原因となります。

■結露する場合があります。

降雨や放射冷却など天候条件で急激な温度変化が発生し、ガラス面に水滴が生じることがあります。

これは温度変化による結露で、浸水ではありません。

カメラ内部に乾燥剤が設置されているため、時間がたてば結露は消えますが、乾燥剤の劣化により結露が消えない場合があります。

交換用途乾燥剤は、別途ご相談ください。

★動体検出機能について

■本機に搭載されている動体検出機能は、一般に設定エリア内の輝度変化を感知して検出する機能です。

以下のような場合、感知しにくい、感知しない、誤動作などが発生する場合があります。

- 低照度環境での撮影
- 被写体の動きが遅い
- 車のヘッドライトなど、外光が入る可能性のある環境
- 蛍光灯など、照明のチラつきがある環境
- 樹木など風で動きが発生する可能性のある環境

■動体検出機能を使用する場合は、十分な運用テストを行いながら設定してください。

誤動作が問題となる場合は、外部センサーのご使用をお勧めします。

目次

	ページ
★免責について	2
★個人情報の保護について	2
★安全上のご注意	2
★使用上のご注意	4
★設置上のご注意	4
★動体検出機能について	4
目次	5
１．製品特長	6
２．同梱品の確認	6
３．各部の名称	7
４．設置方法	8
４－１．配線	8
１）電源重畳の場合（専用駆動ユニットからカメラに電源供給する場合）	8
２）電源別送の場合（電源アダプターからカメラに電源供給する場合）	8
４－２．設置	9
４－３．出力信号切替	10
５．OSDメニュー	11
５－１．OSDメニューの起動/ボタン操作	11
５－２．OSDメニュー一覧	12
５－３．OSDメニュー項目と初期値一覧	13
５－４．OSDメニュー設定	15
①フォーカス検出	15
②レンズ	15
③露光	16
④HDR/逆光補正	17
⑤ホワイトバランス	19
⑥DNR	20
⑦デイ/ナイト	21
⑧イメージ	22
⑨効果	23
⑩システム	25
⑪終了	25
６．故障かな？	26
７．仕様・外形寸法図	27

1．製品特長

■約200万画素の高画質1/2.9 インチプログレッシブスキャンCMOSセンサーを搭載
　フルHD1920（水平）x 1080（垂直）画像を実現しています。

■HD-TVI の他、AHD、NTSC 方式に切り替え対応
　※既設のSDアナログ（NTSC）のレコーダ、分割器等と組み合わせて使用される場合は、
　　NTSC（CVBS）に設定してご使用ください。

■電源重畳／別送式、いずれのシステムにも対応
　電源重畳式は同軸ケーブル一本で映像出力・電源供給が行えます。
　※同時併用はできません。

■壁付け、天吊りの両方の取付に対応
　本体ブラケット部が3軸補正可能で、どの場所に取り付けても対応可能です。

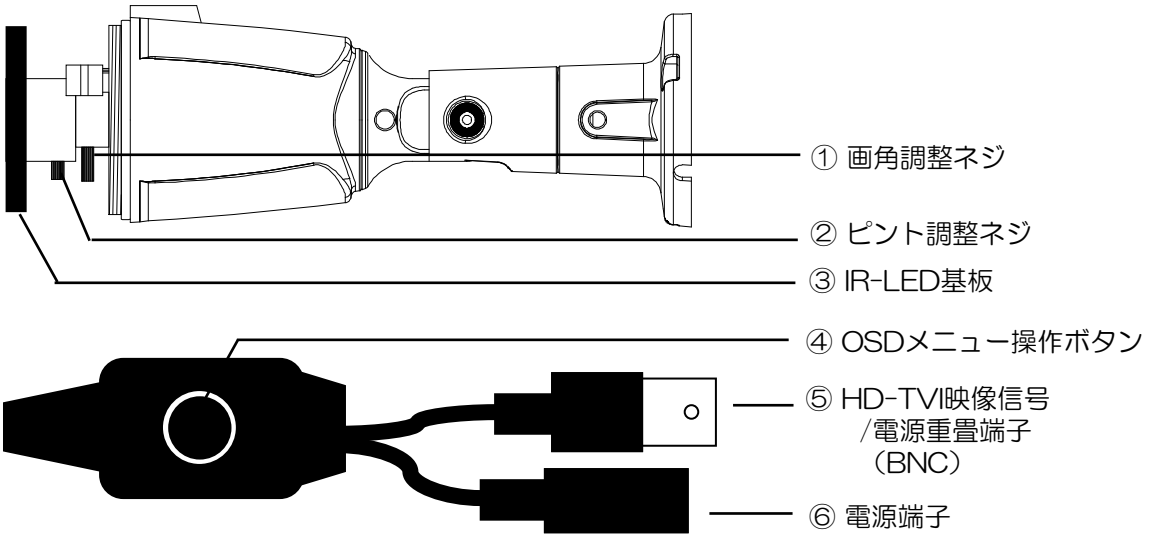
2．同梱品の確認

カメラ本体に加え、以下の同梱品が入っていることをご確認ください。

クイックインストレーションガイド（1部）	
安全上のご注意（1部）	
保証書（1部）	
カメラマウント取付用タッピングビス（3本）	
アンカープラグ（3本）	
六角棒レンチ（1本）	
テンプレートラベル（1個）	

3．各部の名称

フロントカバーを外した図



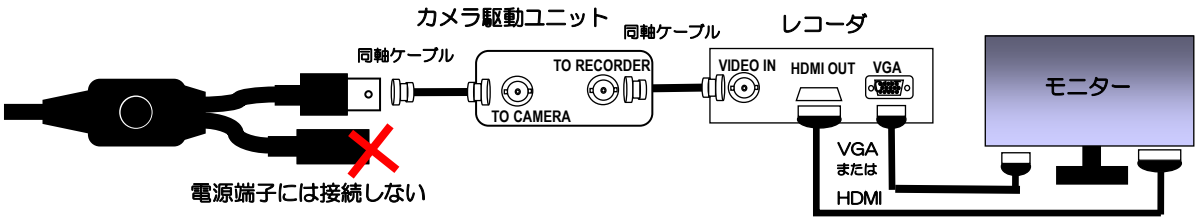
① 画角調整ネジ	レンズの画角調整に使用します。
② ピント調整ネジ	レンズのピント調整に使用します。
③ IR-LED基板	夜間撮影時に IR-LED が発光します。
④ OSDメニュー操作ボタン	OSD メニューの設定に使用します。
⑤ HD映像信号/電源重畳端子（BNC）	HD-TVI の映像信号を出力します。 BNCコ ネクタの同軸ケーブルを接続します。 設定変更により、CVBS/AHD の映像信号も出力可能です。 【参考】 ・電源別送の場合は映像信号のみが出力されます。 ・電源重畳の場合は映像信号と電源が重畳します。
⑥ 電源端子	電源別送の場合、DC12V を接続します。極性にご注意ください。 【使用上のご注意】 電源重畳とは併用しないで下さい。故障の原因となります。

4．設置方法

4－1．配線

1）電源重畳の場合（専用駆動ユニットからカメラに電源供給する場合）

[HD映像信号/電源重畳端子（BNC）]に同軸ケーブルを接続します。
カメラと専用のカメラ駆動ユニット及びレコーダに接続してください。[電源端子]は使用しません。
レコーダとモニターはHDMIケーブル等で接続してください。

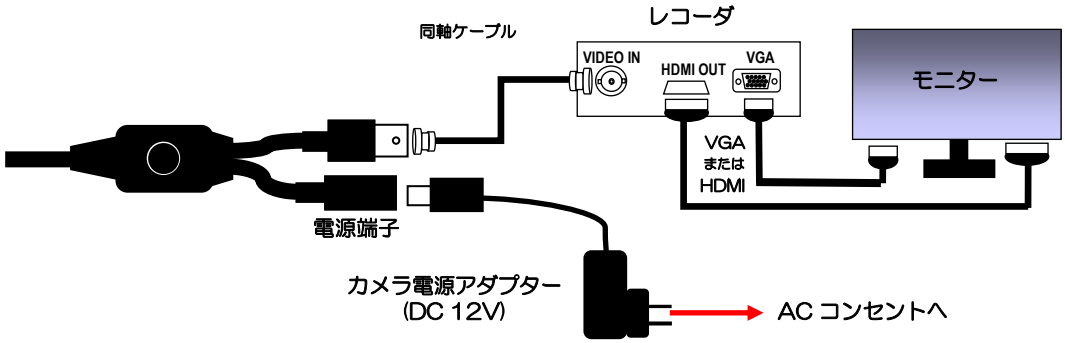


[ご使用上のご注意]

- カメラ駆動ユニットからの同軸ケーブルは、HD-TVI 映像信号/電源重畳端子 である黒色の BNC 端子に接続してください。
- 電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因になります。

2）電源別送の場合（電源アダプターからカメラに電源供給する場合）

[HD映像信号/電源重畳端子（BNC）]に同軸ケーブルを接続します。
同軸ケーブルからは映像信号（HD-TVI）が出力されますので、レコーダー経由で（HDMIケーブル等で）モニターに接続してください。
[電源端子]には、DC12V 電源を接続してください。
（※推奨カメラ電源アダプター：SPA-110）

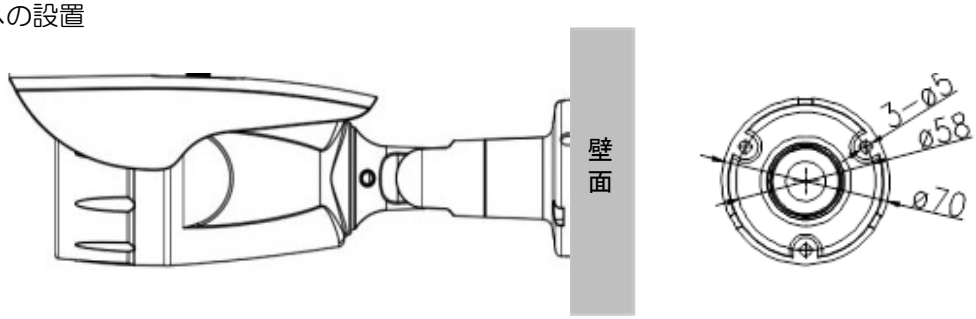


[ご使用上のご注意]

- 電源重畳と電源別送とは併用しないでください。故障の原因になります。

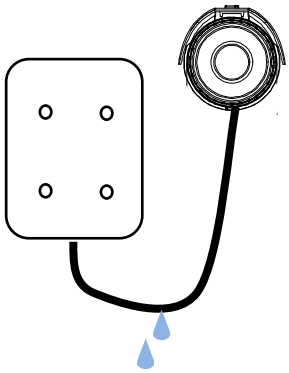
４－２．設置

１）壁面への設置



本体ブラケット部分の背面にある３箇所の穴を使用して、確実に固定してください。
取付ビスは最低３０mm、壁面、又は、天井に埋め込んでください。
ビス穴が浅すぎると、機器の落下につながる恐れがあります。
隠ぺいで配線する場合には、壁面の開口跡にコーキングなどの防水措置を確実に行ってください。
製品に付属の六角レンチを用いて、カメラの角度を調整します。
本体ブラケット部分のビス４箇所を緩め、カメラの方向を決定します。
※緩める時は少しずつ緩めるようにしてください。カメラ部分が外れる恐れがあります。
調整が終了したら、六角レンチで確実に固定してください。。

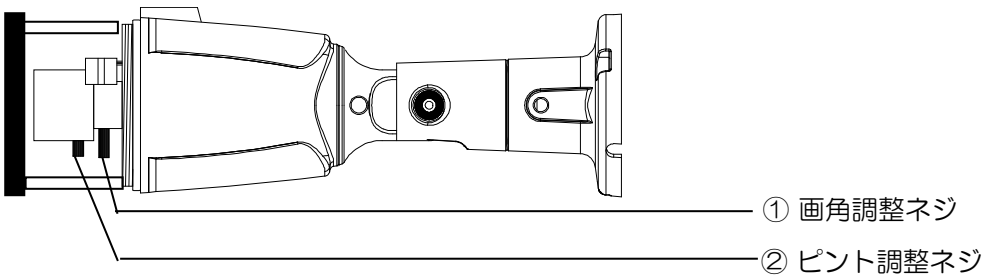
２）配線処理について



本製品のケーブルは、電源・映像共にコネクターで接続します。
屋外にて、コネクターと配線のジョイントを行うには、ボックス等を設置し、その内部で接続してください。
[OSDメニュー操作ボタン]の部分も**ボックス内部に収納**してください。**※防水されていませんので、浸水しますと故障します。**
屋外用の電工ボックス（角型・２ヶ用）程度のものであれば、ケーブルの余長分も収納可能です。

【ご使用上のご注意】
- [OSDメニュー操作ボタン]の部分 や“映像・電源コネクター部分”は防水構造ではありません。確実にボックス内部に収納して下さい。
- 雨水が配線ケーブルを伝って、カメラ内部や前記箇所に入り込まないようにご注意をお願いします。

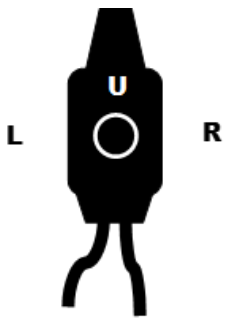
3）画角、ピント調整



(1) サンシェードを本体から取り外します。
(2) フリントカバーを反時計回りに回し、本体から取り外します。
(3) 画角調整用のロックピンを緩め、左右に回して適切な画角を決定します。
決定したら、ロックピンを締めて固定します。
(4) (3)と同様の手順でピント調整を行います。
※調整時、レンズ面に触れたり傷をつけないよう、ご注意ください。
【参考】
・ピント調整は周囲が暗いときに行うことをお勧めします。周囲が暗いとき、ピントが合っているように見える範囲が狭くなるので、より正確にピントを合わせることができます。周囲が明るいときにピント合わせを行う場合には市販のNDフィルターをレンズ前面にかざして調整することで、同様の効果を得ることができます。
(5) 調整が終了したら、フロントカバーを最後まで確実に島ます。
ここが緩んでいると浸水の原因となり、機器の故障につながります。ご注意ください。
(6) (1) と逆の手順でサンシェードを装着して、調整作業は終了です。

【使用上のご注意】
・本体内部の乾燥剤シートは結露対策用の物ですので、捨てたりしないようお願いします。
・調整時カバーを開けている間にも乾燥剤は吸湿しますので、ピント調整が終了したら速やかに、カバーを閉めてください。

3．出力信号切替

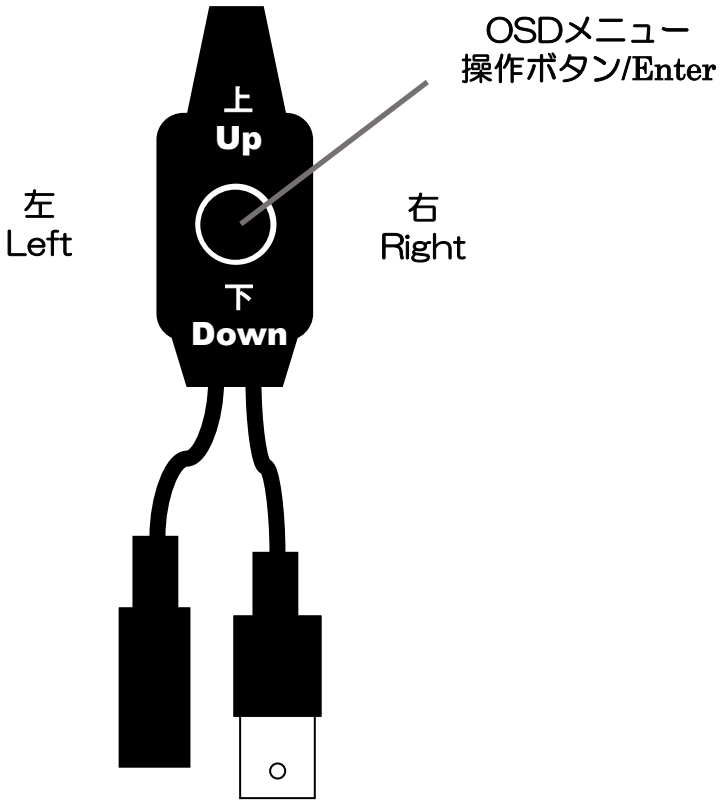
1	OSDメニュー操作ボタンを 左、上、右 に倒しながら電源供給を開始する事で、HD映像出力端子の出力信号を切り替える事が可能です。 各切り替えは、 左 L：CVBS 上 U：HD-TVI 右 R：AHD	

【参考】
・初期設定は HD-TVI になります。
・OSD メニューから出力信号を切り替えることが可能です。詳細は取扱説明書をご参考ください。

5．OSDメニュー

5－1．OSDメニューの起動/ボタン操作

OSDメニューはケーブルにある[OSDメニュー操作ボタン]を“垂直に押す”と表示されます。
OSDメニューには、現在の設定状態が表示されます。
[OSDメニュー操作ボタン]の操作方法はカメラに繋がっている方を上として、上下左右に倒すことで、その方向へ入力ができます。
どこにも倒さず、ボタンを押すと[ENTER]となります。



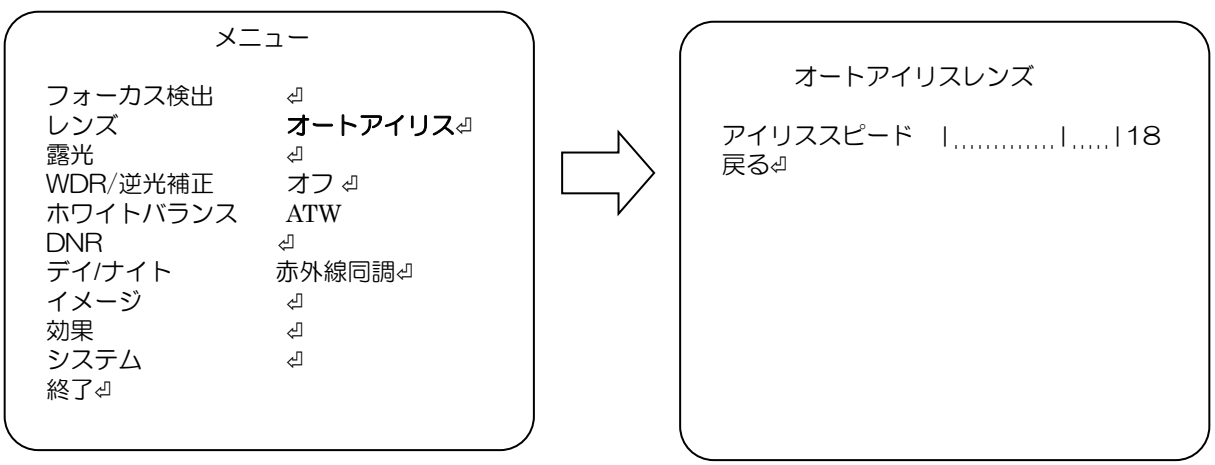
5－2．OSDメニュー 一覧

OSDメニューは、以下の通りです。

OSDメニューは、カーソルを合わせ、左/右を入力することでそれぞれの画面を表示します。

設定項目	内容	参照ページ
フォーカス検出	フォーカス調整時使用。調整用棒グラフを表示	17ページ
レンズ	絞りの自動/手動の選択と詳細設定	17ページ
露光	輝度、シャッタースピード、感度アップ、AGC利得調整	18ページ
HDR/逆光補正	D-WDR、HDR、ハイライト補正、逆光補正	19ページ
ホワイトバランス	ホワイトバランスの方式を選択と調整	21ページ
DNR	ノイズリダクションの選択	22ページ
デイ/ナイト	自動切り替え、白黒/カラーの選択	23ページ
イメージ	画質調整とミラー反転、フリップ動作の選択	24ページ
効果	モーション検出、プライバシー設定、 フォグ緩和機能設定	25ページ
システム	カメラの初期化、出力解像度、フレームレート等の設定	27ページ
終了 ⏎	メニュー画面終了、設定を保存	28ページ

例えばメニューの［レンズ］項目を選択してください。この場合[オートアイリス]⏎のように後ろに”⏎”マークのある項目は、詳細設定用サブメニューがあります。これらの項目は[ENTER]ボタンを押してサブメニュー画面を表示し、[UP],[DOWN],[LEFT],[RIGHT]ボタンで詳細設定をします。[戻る]⏎を選択し[ENTER]ボタンで一つ前の画面に戻ります。



5－3．OSDメニューと初期値一覧

OSDメニューの設定項目、設定値、初期値は、以下の通りです

出荷時設定（カメラ初期化）を実行した場合、各設定値は初期値に戻ります。

OSD メニュー項目		設定項目	設定値　　太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す					初期値
フォーカス検出		**オン（オートアイリスMAX）**	フォーカス調整時使用。調整用棒グラフを表示、					**オン**
		オフ						
レンズ	**オートアイリス**	アイリススピード	0–20 **(18)**					**オートアイリス**
	マニュアル							
露光		輝度	1–20 **(7)**					**7**
		フリッカレス	**オフ**					**オフ**
			オン					
		ANTIROLLING	**オフ**					**オフ**
			オン					
			– – –（フリッカレスオン時）					
		シャッタースピード	**オート**	シャッターMIN	**(1/30s)**	1/30s – 1/16000s		**オート**
				シャッターMAX	**(1/8000s)**	1/60s – 1/30000s		
			マニュアル	デイ(カラー)	**(1/30s)**	1/30, 1/60, 1/120, 1/240, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/16000, 1/30000 s		
				ナイト(B/W)	**(1/30s)**			
			– – –（フリッカレスオン時）					
		AGC MAX	0–20 **(15)**					**15**
HDR/逆光補正	**オフ**							**オフ**
	D-WDR	レベル	**ロー**/ミドル/ハイ/オフ					
	HDR	モード	**全画面**					
			ウインドウ	エリア選択	1	2	3	4
				表示/非表示	**オン**/オフ	オン/**オフ**	オン/**オフ**	オン/**オフ**
				水平位置　0 – 60	**(18)**	**(20)**	**(22)**	**(24)**
				垂直位置　0 – 34	**(10)**	**(12)**	**(14)**	**(16)**
				水平サイズ 0 – 34	**(24)**	**(24)**	**(24)**	**(24)**
				垂直サイズ　0 – 60	**(14)**	**(14)**	**(14)**	**(14)**
		レベル	ロー/**ミドル**/ハイ					
	ハイライト補正	レベル	0–20 **(10)**					
		モード	**終日**/ナイト					
	逆光補正	水平位置	0–20 **(7)**					
		垂直位置	0–20 **(6)**					
		水平サイズ	0–20 **(6)**					
		垂直サイズ	0–20 **(8)**					
ホワイトバランス	**ATW**							**ATW**
	ブッシュロック	[ENTER]でホワイトバランスの調整をします。						
	マニュアル	色温度	ロー/**ミドル**/ハイ					
		赤レベル	0–20 **(10)**					
		青レベル	0–20 **(10)**					
	AWB							
DNR		スマート DNR	オン/**オフ**					**オフ**
		2DNR	ロー/ミドル/**ハイ**					**ハイ**
		3DNR	**ロー**/ミドル/ハイ					**ロー**
デイ/ナイト	**赤外線同調**	赤外線オプティマイザ	0–20 **(3)**					**赤外線同調**
		ディレータイム(秒)	0–255 **(8)**					
	オート	ライブレベル	0–20 **(1)**					
		デイ –> ナイト	0–20 **(15)**					
		ナイト –> デイ	0–20 **(11)**					
		AGC MAX	0–20 **(15)**					
		ディレータイム(秒)	0–255 **(5)**					
		赤外線オプティマイザ	0–20 **(3)**					
	カラー							
	B/W	赤外線オプティマイザ	0–20 **(3)**					

続き

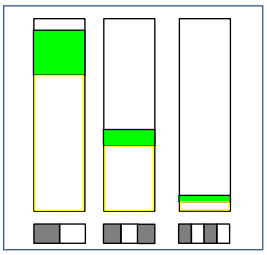
OSDメニュー項目		設定項目		設定値 太字の値は、サブメニュー項目の初期値を示す			初期値
イメージ		シャープネス		0-10 **(7)**			**7**
		低照度シャープネス		0-10 **(5)**			**5**
		彩度		0-20 **(10)**			**10**
		クロマサプレス		0-20 **(8)**			**8**
		ガンマ		**0.45**/0.5/0.55/0.6/0.65			**0.45**
		ミラー		オン/**オフ**			**オフ**
		フリップ		オン/**オフ**			**オフ**
		黒レベル		0-20 **(10)**			**10**
効果	モーション	**オン**	検出表示	**オフ**			**オン**
				オン	エリア選択	**1**/2/3/4	
					表示/非表示	**オン**/オフ	
					エリアカラー	0/1/**2**/3/4/5/6	
					水平位置	0-60 **(4)**	
					垂直位置	0-40 **(3)**	
					水平サイズ	0-60 **(25)**	
					垂直サイズ	0-40 **(14)**	
			モーション表示	オン/**オフ**			
			感度	0-20 **(18)**			
			アラーム	**オン**/オフ			
			アラームタイム	0-20 **(2)**			
		オフ					
	プライバシー	**オフ**					**オフ**
		オン	エリア選択	1-16 **(1)**			
			表示/非表示	**オン**/オフ			
			水平位置	0-60 **(9)**			
			垂直位置	0-40 **(4)**			
			水平サイズ	0-40 **(5)**			
			垂直サイズ	0-40 **(5)**			
			Yレベル	0-20 **(3)**			
			CBレベル	0-20 **(10)**			
			CRレベル	0-20 **(10)**			
	フォグ緩和機能	**オフ**					**オフ**
		オン	モード	**オート**/マニュアル			
			レベル	**ミドル**/ハイ/ロー			
システム	フレームレート	**30 FPS**/25 FPS					**30 FPS**
	ビデオフォーマット	**TV1080P**/AH1080P/CV1080/CVBS					**TV1080P**
	カメラ制御(CoC)	**オン**/オフ					**オン**
	カラーバー	オン/**オフ**					**オフ**
	言語	**日本語**/ENGLISH/中国(繁)/中国(簡)					**日本語**
	リブート	**NO**/YES					**NO**
	FW	ファームウエア情報を表示					-
	カメラ初期化	**NO**/YES					**NO**
終了							

５－４．OSDメニュー設定

[OSDメニュー操作ボタン]を 垂直に押し OSDメニューを起動、上・下に倒す毎にカーソル移動になりますので、ご希望の項目へ移動してください。左・右に倒す毎に設定内容を変更できます。
また、メニュー内容の “⏎” 表示に合わせ［OSDメニュー操作ボタン]を 垂直に押すと［Enter］になり、深い階層の項目が表示されます。

①フォーカス検出

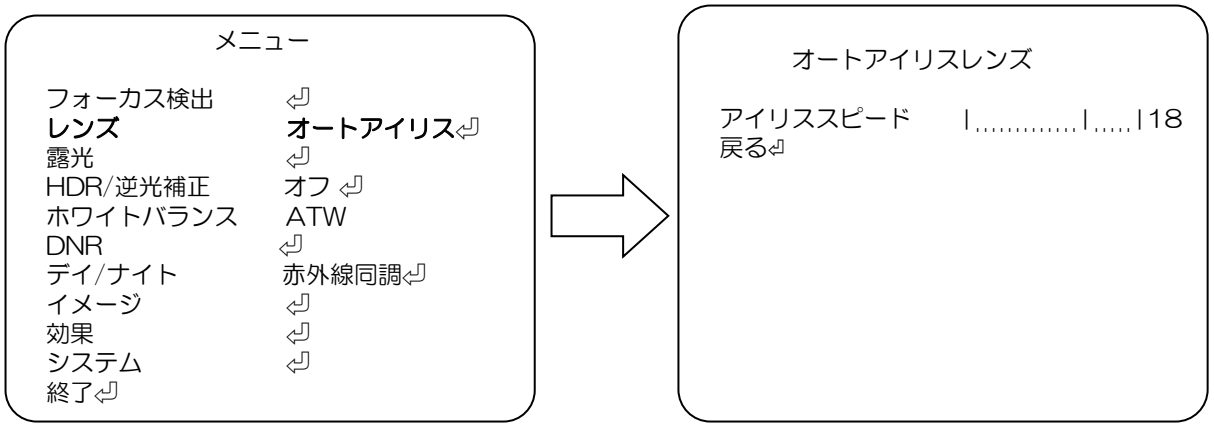
カメラのピント調整に使うことができます。(設定値：オン(オートアイリスMAX)/オフ)



オンオートアイリスMAX）に設定する事で、
被写体の粗密を３段階で検出し
緑色の縦棒グラフで表示します。
フォーカスが合掌すると黄色枠の縦棒グラフが
検出された緑色の棒グラフにほぼ一致します。

②レンズ

レンズのオートアイリスを設定します。



メニュー画面　　オートアイリス詳細設定画面

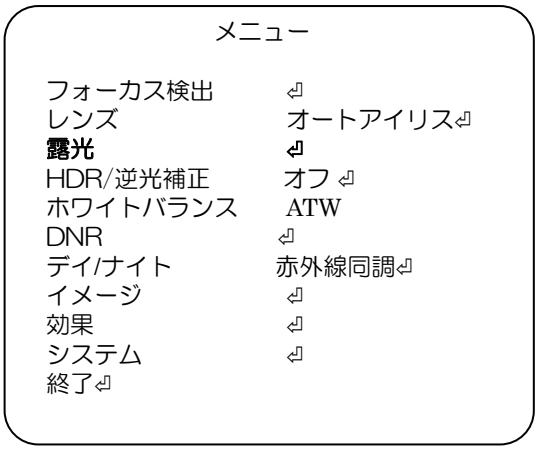
使用するレンズに応じて下記を選択します。
”オンオートアイリス”：DCオートアイリスレンズを使う場合に設定します。
”マニュアル”：マニュアルレンズとの組合せで使う場合に設定します。

*”オートアイリスレンズ”
-アイリススピード： アイリスの反応速度を調整します。(設定値：0～20

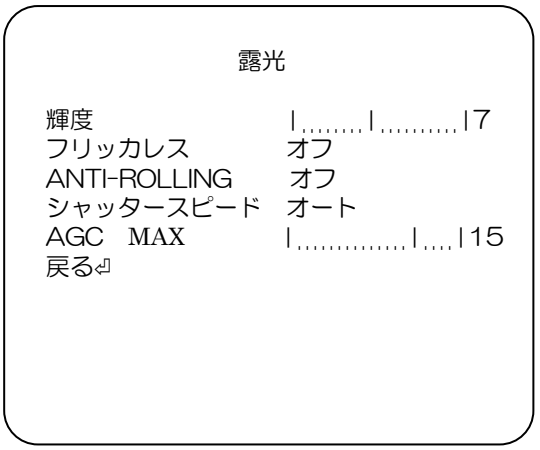
【参考】本機は、Videoオートアイリスレンズには対応しておりません。

③露光

映像の明るさとシャッタースピードを設定します。



メニュー画面



露光詳細設定画面

-輝度：映像の明るさを調整します。(設定値：0～20)

-フリッカレス：フリッカレスの設定をします。(設定値：オフ/オン)

※フリッカレスの設定がオンの時には、ANTI-ROLLING と シャッタースピードの調整は出来ません。

-ANTI-ROLLING：ローリングシャッターによる影響緩和の設定 (設定値：オフ/オン)

-シャッタースピード：モードを選び[ENTER] (設定値：オート/マニュアル)

- “オート” ：明るさに応じて自動的にシャッタースピードを設定します。
- “マニュアル” ：手動でシャッタースピードを設定します。

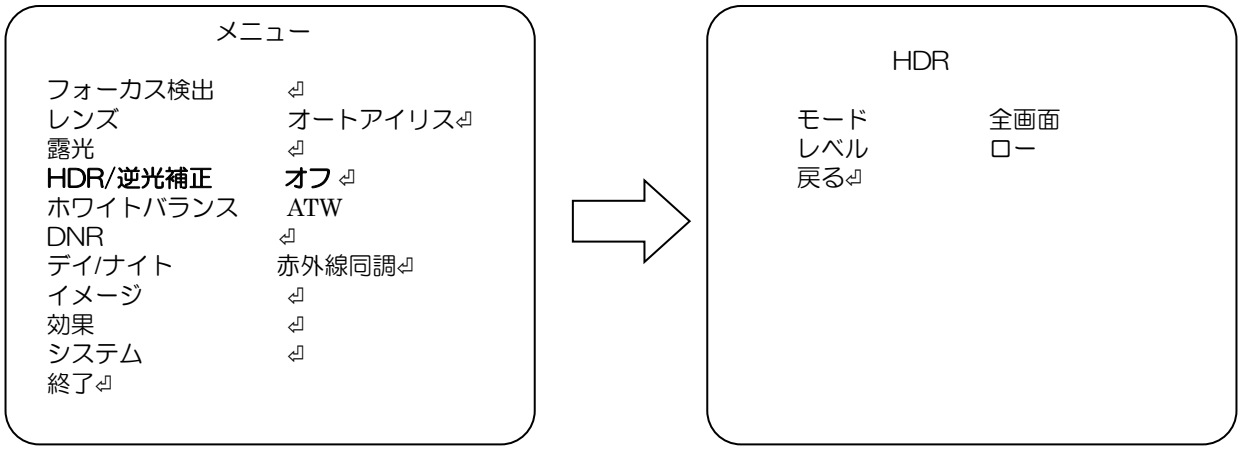
(設定値：1/30, 1/60, 1/120, 1/240, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/8000, 1/16000, 1/30000)

-AGC MAX：暗いところでの撮影時、自動的に感度UPする最大値を設定。(設定値：0～20)

注：設定値を大きくするほど暗い画面を明るく出来ますが、ノイズも増加します。

④HDR/逆光補正

HDR、WDR（ワイドダイナミックレンジ）機能、逆光補正、ハイライト補正を設定します。



メニュー画面　　HDR詳細設定画面

画像補正機能を選択します。

” オフ”：補正機能を使用しません。

”D-WDR”：デジタルワイドダイナミックレンジの設定をします。

明暗差がある場所で使用する場合、明暗領域の両方をデジタル処理にて

見やすい映像になります。

”HDR”：High Dynamic Range（ハイダイナミックレンジ） をレベル設定します。

より広い明るさの幅（ダイナミックレンジ）を表現する映像になります。

”ハイライト補正”：強い光の部分をマスクし、撮像画面全体が暗くなる現象を抑制します。

”逆光補正”：逆光となる位置とエリアを設定し逆光による撮像対象への影響を低減します。

*” D-WDR”

-レベル：補正の強弱を調整します。(設定値：オフ/ロー/ミドル/ハイ)

*”HDR”（※CVBS設定の時は、システム制限のため映像出力しませんが、故障ではありません。）

-モード　(設定値：全画面/ウインドウ)

「ウインドウ」を選択すると

エリア選択　１～４

表示/非表示　オン/オフ

水平位置　エリアの水平位置を設定、値が大きい程画面右側になります。(設定値：0～60)

垂直位置　エリアの垂直位置を設定、値が大きい程画面下側になります。(設定値：0～34)

水平サイズ：エリアの水平サイズ（横幅）を設定、値が大きい程大きくなります。

(設定値：0～34)

垂直サイズ：エリアの垂直サイズ（縦幅）を設定、値が大きい程大きくなります。

(設定値：0～60)

-レベル：HDR補正の強弱を調整　(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

*”ハイライト補正”

-レベル：抑圧レベルを設定します。数値が大きい程マスクされる部分が絞られます
(設定値：0～20)

-モード：動作する時間帯を指定します。(設定値：終日/ナイト)

*”逆光補正”

-水平位置：エリアの水平位置を設定、値が大きい程画面右側になります。(設定値：0～20)

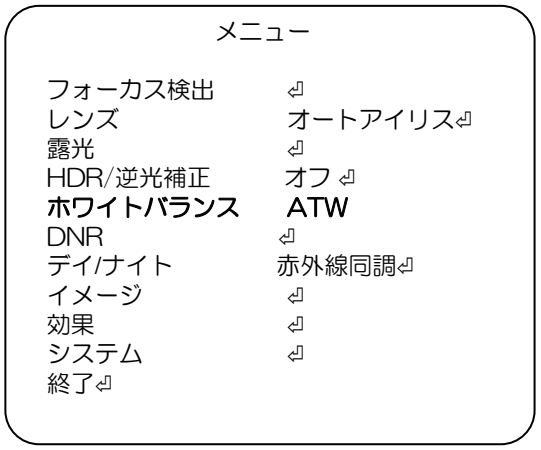
-垂直位置：エリアの垂直位置を設定、値が大きい程画面下側になります。(設定値：0～20)

-水平サイズ：エリアの水平サイズ（横幅）を設定、値が大きい程大きくなります。
(設定値：0～20)

-垂直サイズ：エリアの垂直サイズ（縦幅）を設定、値が大きい程大きくなります。
(設定値：0～20)

⑤ホワイトバランス

ホワイトバランスを調整（画面の色調整）します。



メニュー画面

使用する環境に応じて選択します。

”ATW” ：オートトラッキングホワイトバランス(Auto Tracking White Balance)
色温度が追従範囲の中でホワイトバランスを自動追従し調整します。

”プッシュロック” ：動作環境下で白を設定し、ホワイトバランスを固定します。
最適な設定を行うには、ご使用の環境でカメラを白紙に向け画面全体に写して下さい。[ENTER]ボタンを押すと “調整中．．．” のメッセージが表示され、数秒後に完了時“OK“のメッセージが表示された後、メニュー画面に戻ります。
環境が変化した場合、再度同じ方法で調整してください。

”マニュアル” ：マニュアルで、色温度と赤レベル、青レベルの値を増減する事により、撮影環境に合わせた最適な調整が可能です。

”AWB” ：オートホワイトバランス（Auto White Balance）調整します。

「マニュアル」

-色温度 ：撮影環境の色温度に合わせて設定します。(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

-赤レベル：調整値を高く設定すると赤が強くなります。(設定値：0～20)

-青レベル：調整値を高く設定すると青が強くなります。(設定値：0～20)

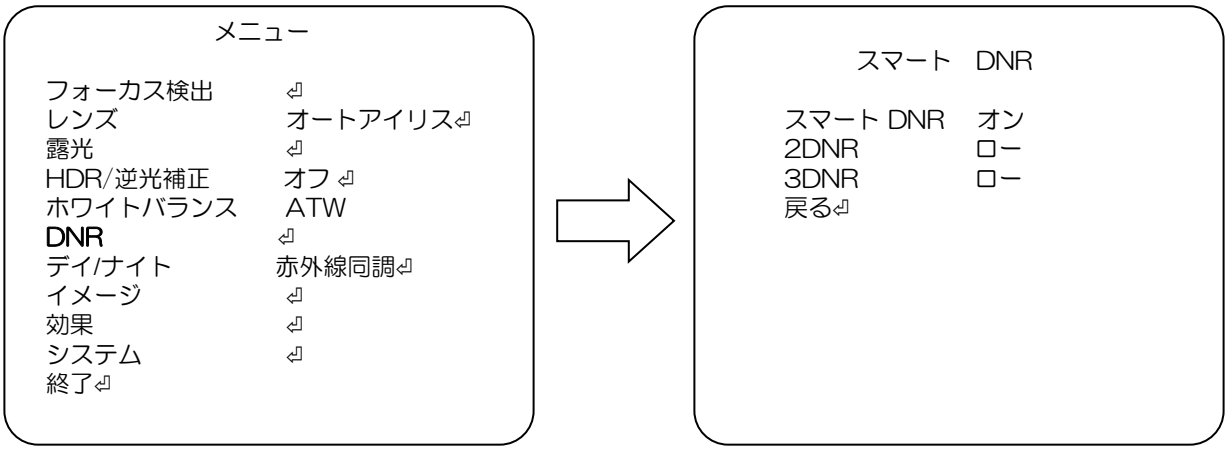
【参考】

以下のような環境でホワイトバランスが完全に調整できない場合、
“プッシュロック”を使用してください。

- 色温度が非常に高い環境の場合
- 暗闇に囲まれている環境の場合
- 常に光が変わるような蛍光灯環境の場合
- 特定の色にかたよっている環境の場合

⑥DNR

DNR（デジタルノイズリダクション）を設定します。



メニュー画面　　DNR詳細設定画面

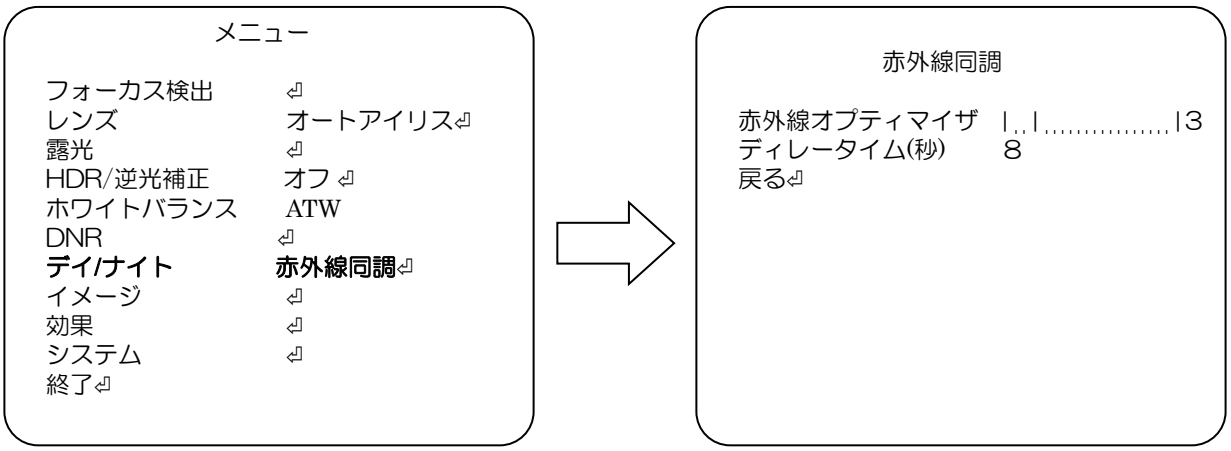
-スマート DNR：DNRの自動調整を設定します。(設定値：オン/オフ)

-2DNR： 2次元のDNRの強弱を設定します。(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

-3DNR： 3次元のDNRの強弱を設定します。(設定値：ロー/ミドル/ハイ

⑦デイ/ナイト

デイ/ナイト設定をします。



メニュー画面　　赤外線同調 詳細設定画面

”赤外線同調”：センサーに入力される照度で自動的にデイ/ナイトの切り替えをします。

”オート”：映像の明るさに依存して、カラー／白黒（赤外線）映像になります。

”カラー”：明るさに関係なくカラー映像になります。

”B/W”：明るさに関係なく白黒（B/W）映像になります。

*”赤外線同調”

-赤外線オプティマイザ：ナイト時の映像の補正機能の強弱を設定します。(設定値：0～20)

-ディレータイム(秒)：デイ/ナイトの切り替え判定を受けてから、切り替えを実行するまでの時間を設定します。(設定値：0～255)

*”オート”

-ライブレベル：ライブ映像の補正機能の強弱を設定します。(設定値：0～20)

-デイ -> ナイト：デイからナイトへ切換る明るさレベルを設定します。(設定値：0～20)

-ナイト -> デイ：ナイトからデイへ切換る明るさレベルを設定します。(設定値：0～20)

-AGC MAX：AGC の最大レベルを設定します。(設定値：0～20)

-ディレータイム(秒)：デイ/ナイトの切り替え判定を受けてから、切り替えを実行するまでの時間を設定します。(設定値：0～255)

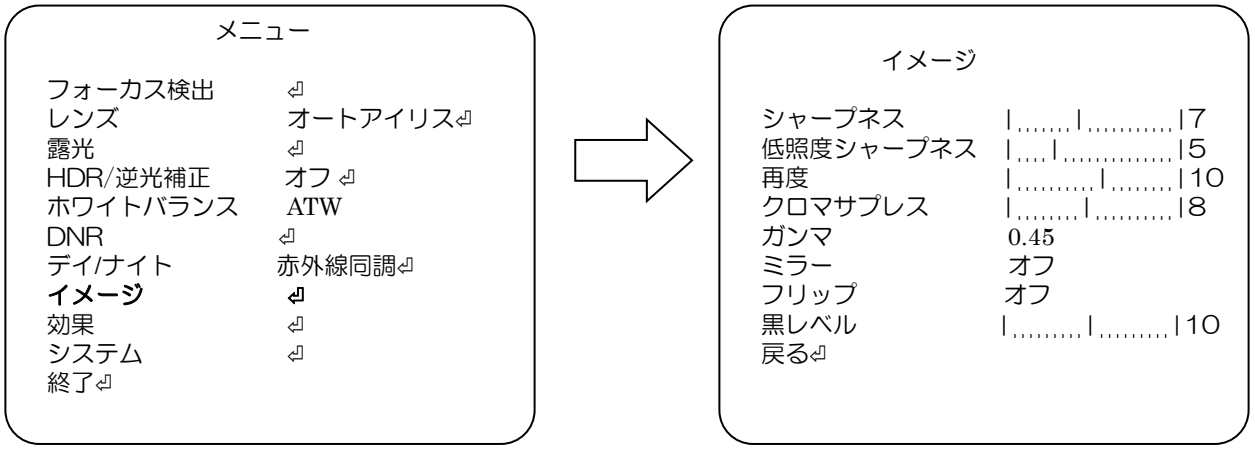
-赤外線オプティマイザ：ナイト時の映像の補正機能の強弱を設定します。(設定値：0～20)

*”B/W”

-赤外線オプティマイザ：ナイト時の映像の補正機能の強弱を設定します。(設定値：0～20)

⑧イメージ

イメージ（画像）設定します。



メニュー画面　　イメージ詳細設定画面

”シャープネス”　：シャープネスを設定します。(設定値：0～10)

”低照度シャープネス”：暗い映像でのシャープネスを設定します。(設定値：0～10)

”彩度”　：色の彩度の設定をします。(設定値：0～20)

”クロマサプレス”　：エッジ部の色再現補正レベルの設定をします。(設定値：0～20

”ガンマ”　：ガンマを設定します。　(設定値：0.45/0.5/0.55/0.6/0.65)

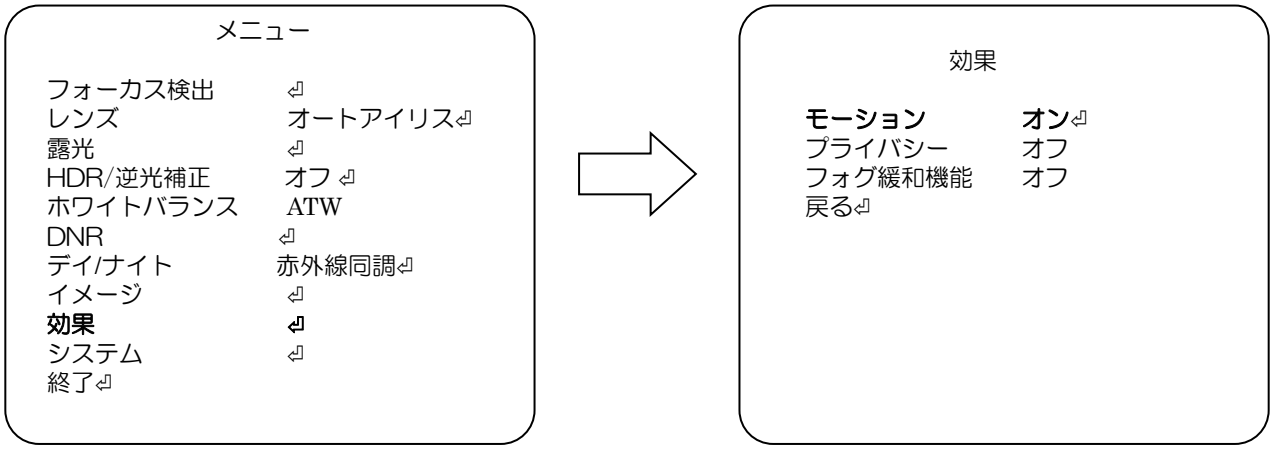
”ミラー”　：映像の左右反転を設定します。　(設定値：オン/オフ)

”フリップ”　：映像の上下反転を設定します。　(設定値：オン/オフ)

”黒レベル”　：映像全体を明るくします。全体に暗い環境で使うと画面が明るくなります。
(設定値：0～20)

⑨効果

プライバシー設定、電子ズーム、フォグ緩和機能を設定します。



メニュー画面　　効果詳細設定画面

”モーション”：監視している映像で変化がある部分を検出して、監視画面に赤枠で表示します。(設定値：オン/オフ)

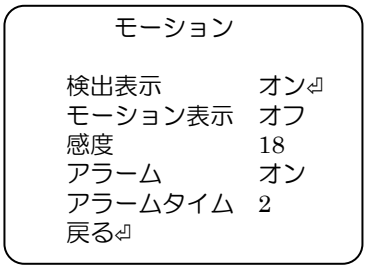
モーション　画面で検出表示、感度等を設定します。

”プライバシー”：映像の一部をマスクする時に設定します。

(設定値：オン/オフ)

”フォグ緩和機能”：フォグ緩和機能を設定します。

(設定値：オン/オフ)



モーション画面

*”モーション”

-検出表示：監視画面に検出範囲と検出された箇所を表示する機能です。(設定値：オン/オフ)

“オン”に設定し[ENTER]を押すと「モーションエリア」画面になります。

「モーションエリア」画面

＞エリア選択：エリアを選択します。(設定値：1/2/3/4)

選択したエリアは「黄色」枠で表示

＞表示/非表示：選択されたエリアの表示・非表示を設定。

非表示にすると、モーション検出の表示が出なくなります。(設定値：オン/オフ)

＞エリアカラー：エリア以外の枠を設定します。

(設定値：1/2/3/4/5/6)

＞水平位置：選択されたエリアの水平位置を設定します。

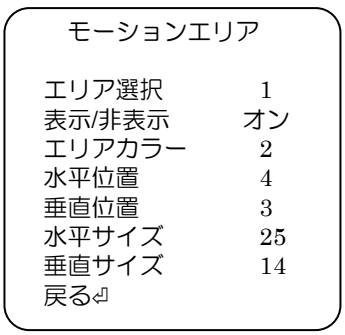
大きい程画面右側になります。(設定値：0～60)

＞垂直位置：選択されたエリアの垂直位置を設定します。

大きい程画面下側になります。(設定値：0～40)

＞水平サイズ：横幅を設定します。(設定値：0～60)

＞垂直サイズ：縦幅を設定します。(設定値：0～40)

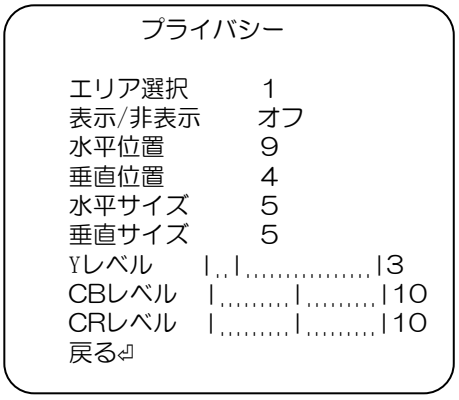


モーションエリア画面

-モーション表示：(設定値：オン/オフ)　オンにするとモーションを検出した際に
『モーションオン ！！！』という文字が画面中央下側に表示されます。
-感度：　モーション検出感度を設定します。(設定値：0～20)
低い方がより少ない変化で反応します。
-アラーム：この機種では使用しません。
-アラームタイム：この機種では使用しません。

*”プライバシー”
カメラを設置した後、映像として監視しないエリアを設定します。(設定値：オン/オフ)
“オン”に設定し[ENTER]を押すと監視しない範囲を設定する「プライバシー」画面になります。

「プライバシー」画面
-エリア選択：エリアを選択します。(設定値：1～16)
-表示/非表示：選択されたエリアの表示、非表示を
設定します。(設定値：オン/オフ)
-水平位置：選択されたエリアの水平位置を設定します。
数値が大きい程画面右側になります。
(設定値：0～60)
-垂直位置：選択されたエリアの垂直位置を設定します。
数値が大きい程画面下側になります。
(設定値：0～40)
-水平サイズ：選択されたエリアの水平サイズ（横幅）を
設定します。値が大きい程サイズが大きく
なります。(設定値：0～40)
-垂直サイズ：選択されたエリアの垂直サイズ（縦幅）を設定します。
値が大きい程サイズが大きくなります。(設定値：0～40)
-Yレベル：選択されたエリアの明るさを設定します。
値が大きい程白くなります。(設定値：0～20)
-CBレベル：選択されたエリアの青い色を設定します。
値が大きい程青くなります。(設定値：0～20)
-CRレベル：選択されたエリアの赤い色を設定します。
値が大きい程赤くなります。(設定値：0～20

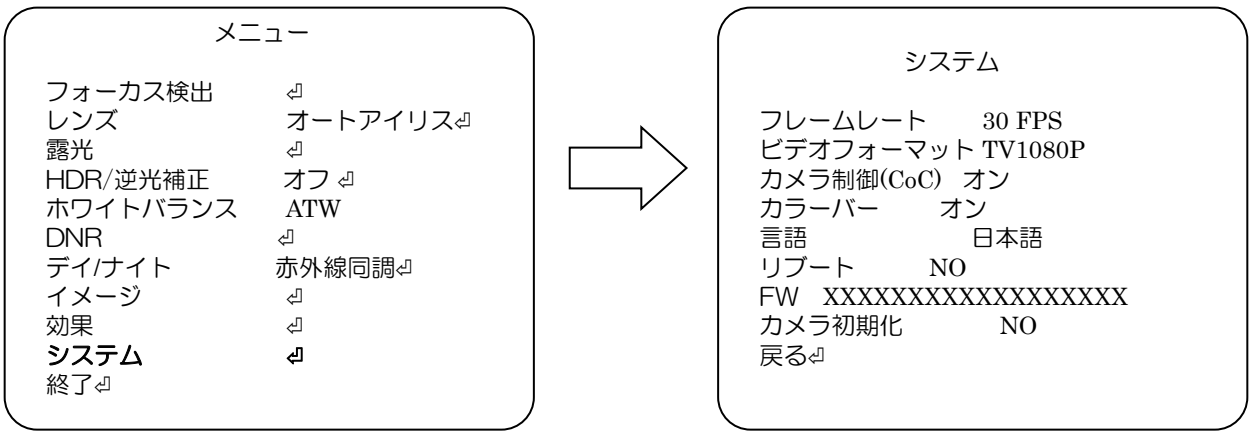


プライバシー詳細設定画面

*フォグ緩和機能”
コントラストの設定により霧や霞がかかった時により見やすい映像になります。
(設定値：オン/オフ)
“オン”に設定し[ENTER]を押すと
-モード：補正機能の動作方法を設定します。(設定値：オート/マニュアル)
-レベル：補正機能の強弱を設定します。(設定値：ロー/ミドル/ハイ)

⑩システム

カメラ初期化やHD-TVI出力の解像度選択ができます。



メニュー画面　　システム詳細設定画面

-フレームレート：映像出力のフレームレートを選択します。(設定値：25 FPS/30 FPS)

-ビデオフォーマット：HD信号端子/電源重畳端子の出力信号方式を選択します。
(設定値：TV1080P/AH1080P/CVBS)

-カメラ制御(CoC)：外部からのカメラコントロール(CoC)の有効・無効の設定します。
(設定値：オン/オフ)

-カラーバー：映像出力の色合い等の調整するためにカラーバー出力に切り替えます。
(設定値：オン/オフ)

-言語：言語を設定します。(設定値：ENGLISH/日本語/中国（繁）/中国（簡）)

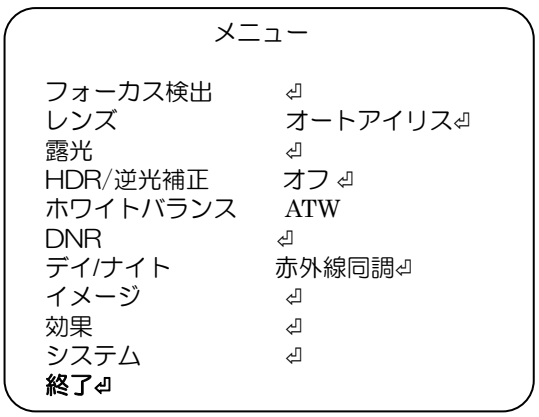
-リブート：カメラの立ち上げ直しを行います。(設定値：YES/NO)
実行するには“YES”で[ENTER]ボタンを押します。

-FW：ファームウエア情報を表示します。

-カメラ初期化：カメラの初期化をします。(設定値：YES/NO)
“YES”で[ENTER]ボタンを押します。
カメラ初期化OK”表示後、システム詳細設定画面に戻ります。

⑪終了

OSDメニュー画面での設定終了後、[UP]/[DOWN]ボタンで”終了⏎”に合わせ、
[ENTER]ボタンで終了します。



メニュー画面

6．故障かな？

修理をご依頼される前に、以下の表で症状をご確認ください。

症状	調べる箇所・対策	参照ページ
映像が映らない。	同軸ケーブルが正しく接続されていますか？ →接続を確認してください。	10ページ
映像が暗い。	“露光”→“輝度”の値が低くなっていませんか？ →適切な値に調整してください。	18ページ
映像がちらつく。	電源周波数が50Hz地域にてちらつきが発生する場合、“シャッタースピード“を“フリッカーレス“に設定してください。	18ページ
CVBSモードでHDR/逆光補正メニュー内”D-WDR”と“ハイライト補正”の間の遷移で映像が出ていない。	CVBS設定の時は“HDR”に相当する遷移ポジションでは、システム制限のため映像出力しませんが、故障ではありません。	19ページ
映像が白黒になる。	“デイ/ナイト”を“赤外線同調”にしている場合、暗い場所では自動的に白黒撮影に切り換ります。 白黒撮影を行いたくない場合、“デイ/ナイト”を“カラー”にして下さい。	23ページ
色調がおかしい（赤味がかっている、青味がかっている）。	“ホワイトバランス”を設定しなおしてください。	21ページ

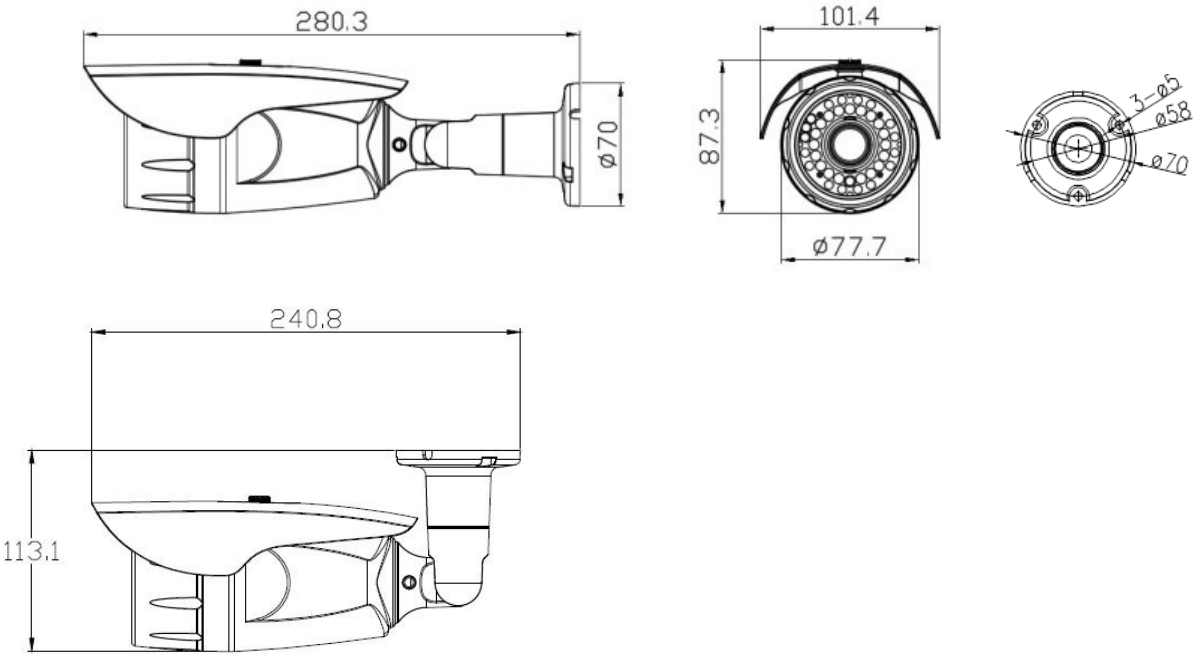
7．仕様・外形寸法図

【仕様】

商品名	HD-TVI ハウジング一体型 IR カメラ
型式	SCL-T320IR
カメラ部	
撮像素子	1/2.9型 Sony STARVIS Sensor
有効画素数	約200万画素、1920（水平）×1080（垂直）
フレームレート	1920（水平）×1080（垂直） 30p
HDアナログ出力 (HD-TVI/AHD/ CVBS＊)	1.0Vp-p 75Ω (BNC) CVBS＊：“ NTSC “
最低被写体照度	0lx (F=1.4) (IR オン)
ホワイトバランス	ATW/AWB/プッシュロック/手動
デジタルノイズリダクション	ハイ/ミドル/ロー/オフ
画像補正	D-WDR/逆光補正/ハイライト補正/オフ
フォグ補正	オン/オフ
電子シャッター	フリッカーレス/オート(1/25～1/30,000)/マニュアル(1/30～1/30,000)
AGC	0～20
モーション検知	ON(4箇所)/OFF
プライバシーマスク	ON(16箇所)/OFF
デイナイト	赤外線同調/オート/カラー/白黒
画像反転	オフ/上下反転/左右反転/上下左右反転
レンズ部	
焦点距離	2.8～12mm
画角	水平：90°～26°、垂直59°～15°
最大口径比	F=1.4
IR-LED到達距離	25m
一般仕様	
防塵・防水規格	IP66相当
電源	専用カメラ駆動ユニットより供給またはDC12V （併用不可）
消費電力	6.5W （最大）
使用温度範囲	- 10℃ ～ + 50℃
使用湿度範囲	20 % ～ 80 %RH （結露なきこと）
外形寸法	W 101.4 × D 280.3 mm
質量	約 1.0 kg
材質	アルミニウム
付属品	クイックインストレーションガイド、安全上のご注意、保証書、 取付用φ4x30mmタッピングネジx3、アンカープラグx3、六角レンチ テンプレートラベル

【外形寸法図】

単位：mm



【製品に関するお問い合わせ先】

セルコ株式会社　カスタマサポート室
E-mail：info@selco.ne.jp
TEL：075-501-0070（代表）　FAX：075-592-4275

セルコ株式会社

〒607-8326
京都市山科区川田御出町14番3
TEL：075-501-0070（代表）
FAX：075-592-4275